

## はじめに

この度は、当社製品をご購入いただき、有難うございました。取り付け前に本説明書を熟読いただき、正しく取り付けて下さい。取り付けはすべて自己責任でお願いします。当方はいかなる場合も一切責を負いません。

## 配線検査

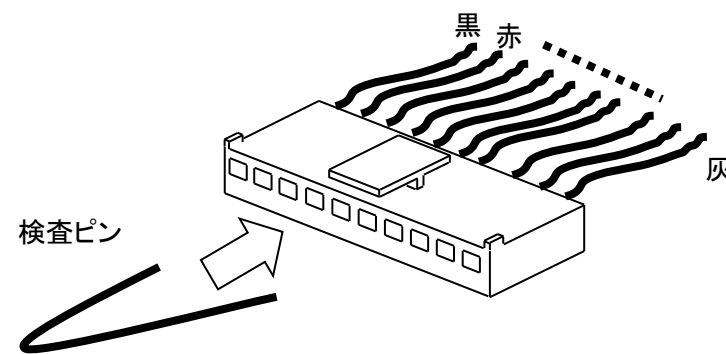
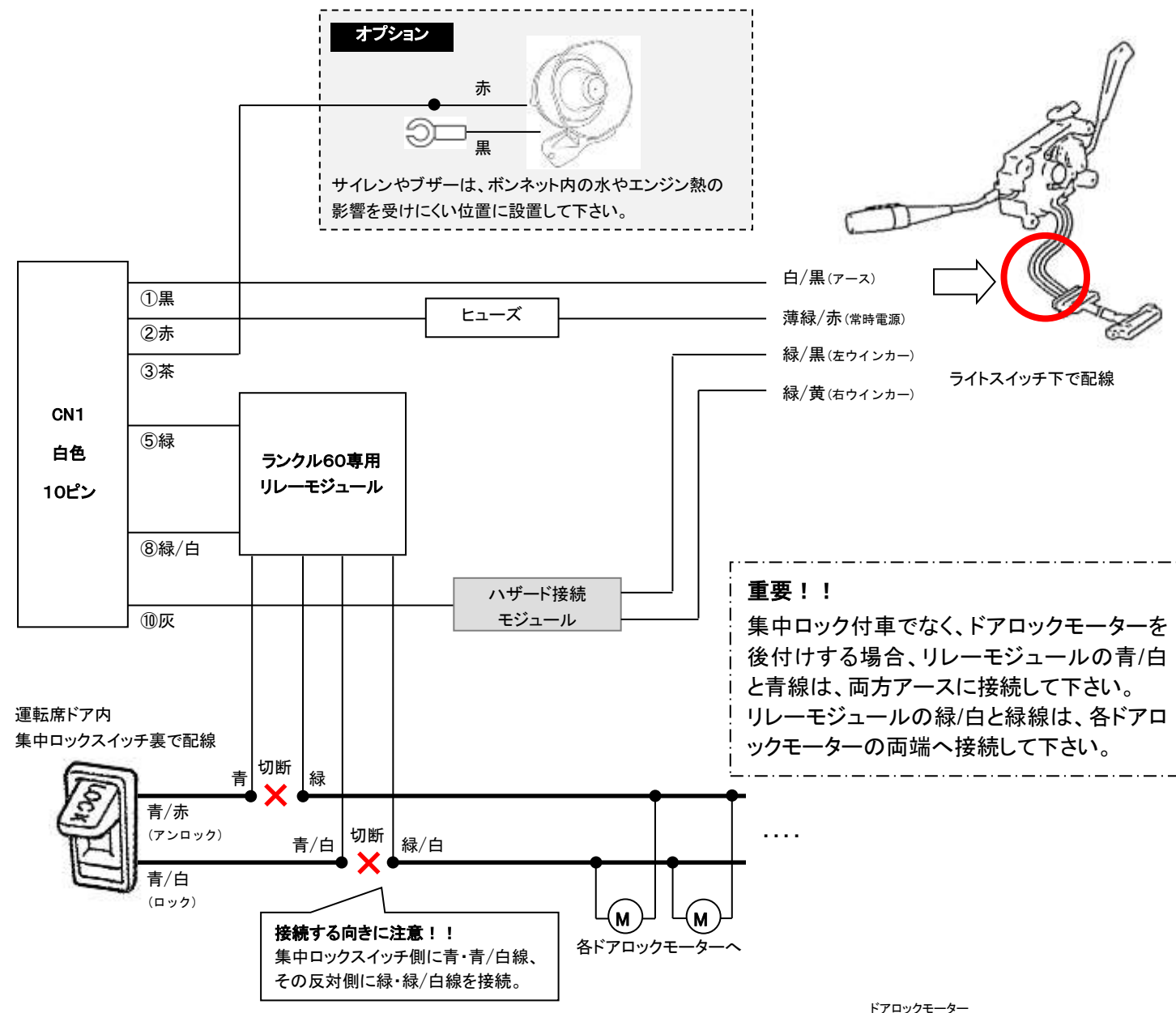
配線完了後、リモコン受信機を接続する前に次の手順で配線を確認して下さい。必ず全ての手順を確認して下さい。

### 配線検査手順

	検査方法	正常	異常	異常の場合の不良原因
1	緑/白と赤の穴に検査ピンを約1秒差し込む。	ロック	リレーモジュールが動作しない。	赤線または黒線の結線不良。
		アンロック	ロックしない。	車両に接続している緑/白線または緑線の結線不良。
2	緑と赤の穴に検査ピンを約1秒差し込む。	アンロック	アンロックしない。	車両に接続している緑/白線または緑線の結線不良。
3	運転席の集中ロックスイッチでロックする。	ロック	リレーモジュールが動作しない。	青/白線の結線不良。
4	運転席の集中ロックスイッチでアンロックする。	アンロック	リレーモジュールが動作しない。	青線の結線不良。
5	灰と赤の穴に検査ピンを約1秒差し込む。	差し込んでいる間両ウインカー点灯	点灯しない。	灰線の結線不良。
6	リモコン受信機を接続し、リモコンで動作させる。	ロック アンロック	動作しない。	リモコンの電池が消耗している。 リモコンが受信機に登録されていない。

**【注意】**  
 ・ロックピンの動作が渋い車両については、グリスアップ等を行い、負荷を軽減して下さい。  
 そのまま取付した場合、リレーが溶着するおそれがあります。この場合、保証対象外になります。  
 また、ロック・アンロックを短時間に繰り返し行うとリレーが溶着するおそれがあります。保証対象外になります。

### 基本結線図



- ※ 上記以外の挿し込みは破損の元になりますので、絶対にしないように注意して下さい。
- ※ 配線検査で1から5番まで問題がないのに本体が反応しない場合は、取扱説明書に記載しているリモコンの電池交換とセットアップを行って下さい。
- ※ 本体は、両面テープなどで固定して下さい。キックパネル内など、見えない場所でもかまいません。(アンテナは感度に応じて伸ばして下さい。)
- ※ 本体はドアの中には設置しないようにして下さい。水濡れや振動で故障の原因になります。

**【感度について】**  
 本体から出ている黒い線がアンテナです。感度が悪い場合、この線をまっすぐに伸ばして下さい。また、本体を水平設置や垂直設置に変えると感度が良くなる場合があります。アンテナ線は、絶対にアースまたは電源に接続しないようにして下さい。もし、現状の感度でご満足いただけない場合は、感度調整方法を資料閲覧ページで公開しておりますので試して下さい。(この調整を行った場合は、当社の保証対象外となります。)

上図は、当社で予め接続している線や接続不要な線は省略しています。